

姿勢バランスの異常による 疼痛性疾患から解放する



阪田接骨院

阪田幸正・多紀代 先生

PROFILE ● さかた ゆきまさ・たきよ

1989年別々の病院の理学診療科で勤務していた2人が、氣功治療の講習会で出会う。その後20年かけて共同で、操体法からはじまって鍼灸、カイロプラクティック、氣功波動療法など幅広く臨床と研究をする中で、J・グッドハートによるA・K (Applied Kinesiology) の筋力検査に出会う。これにヒントを得て、独自の反射筋肉検査法を確立する。その後独自の脊椎及び骨盤の無痛補正法を開発。多くの難治性の疼痛疾患を扱う中で「いざなぎ姿勢療法」を確立する。

独自の反射筋肉検査法をもとに、さまざまな疼痛性疾患の原因となる姿勢バランスの異常に対する「いざなぎ姿勢療法」を確立。姿勢を本来のバランスに戻すことで痛みからの解放を目指す。巻き爪補正にも力を注ぐ。

阪

田先生夫妻の健康理念は「姿勢を正し 心を整えて 人生を楽しむ」ことにある。姿勢バランスの異常から発する体の痛み、不調に悩む人は多い。阪田先生は独自の反射筋力検査法を用いて、患者の体が教えてくれる情報を聴き取り、各部の調整はもとより、心の問題まで含めた治療を行っている。

取材当日も顎関節症により、5年間どこへ行っても良くならなかった開口障害の女性が、先生の「いざなぎ姿勢療法」により、患部に一切触れることなく姿勢バランスの矯正をはかることで、その場で口の開きが2cmから6cmに改善した。施術は上部頸椎の調整を中心に、各所の調整を行って本来の姿勢バランスに戻すものだが、夫妻で治療にあたるため、女性患者も安心してかかることができる。また、病院ではなかなか良くなる難治性のスポーツ障害患者が、いざなぎ姿勢療法で劇的に改善した症例も数多い。一方、外反母趾や重度の巻き爪は姿勢バランスを崩す一因ともなっている。阪田先生はこれに対処するため、2009年に最新の巻き爪補正技術（ペディグラス）を導入、いざなぎ姿勢療法のさらなる発展を期している。

〒599-8242 大阪府堺市中区陶器北 445-6
Tel 072-239-1019
<http://www.sakata-ss.com/>

阪田接骨院



診療時間

月～金 9:00～12:00 15:00～20:00
土 9:00～12:00 土曜午後は予約診療

休診日 日曜日 祝日

スタッフは8名。阪田接骨院は先代が開業したもので、地元で40年を超える信頼がある。四世代にわたって世話になっている患者も多い。また、「いざなぎ姿勢療法」及び「巻き爪補正」、「外反母趾補正」は、完全予約診療制。

南海高野線北野駅より南海バス福田中下車徒歩5分 駐車場4台。